

令和4年6月20日

酒田記者クラブ加盟社 各位

やまがたDXコミュニティを設立します

このたび、地元事業者のデジタル変革促進等を目的に設立する「やまがたDXコミュニティ」のキックオフミーティングを開催します。

つきましては、取材等に関し特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

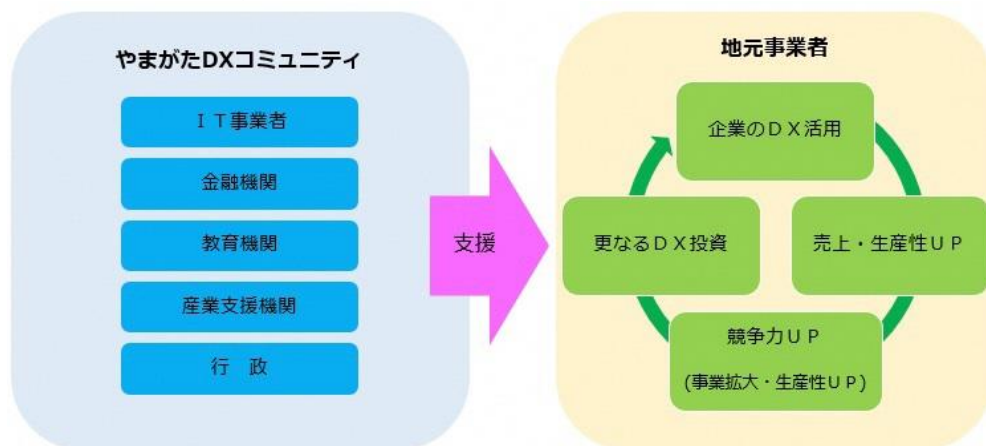
◆ポイント

- 設立の目的…地元事業者（経営者）が実施したいビジネスや課題解決をDXの力で実現し、本地域がDXを活用する日本一の地域となりDX人材や関連企業の集積を目指します。
- 本事業の目的を達成するため、地元IT事業者、金融機関、教育機関、産業支援機関、行政で組織するコミュニティを設立し、6/24にキックオフミーティングを開催します。

<キックオフミーティング概要>

- 日時/6月24日（金）午後4時～午後4時30分
- 場所/酒田産業会館1階 酒田市産業振興まちづくりセンター サンロク
- 内容/副市長挨拶、コミュニティ設立趣旨・取り組み概要の説明等
※詳細は別紙を参照してください

<コミュニティの支援イメージ>



●お問い合わせ/

酒田市産業振興まちづくりセンター サンロク
安川智之、辻村瑠樹 TEL 26-6066
企画部 情報企画課 デジタル変革戦略室
小林裕介、大沼 智 TEL 43-8336



～やまがたDXコミュニティについて～

2022.6.20



1. 背景

<現状>

①地域の課題

- ・人口減少、少子・高齢化が進む。

⇒デジタル時代に即した新たな産業の創出と、産業の生産性・稼ぐ力の向上が必要

②地元企業サイド:

- ・DXが何か分からない。
- ・DXが利益を生んだり、生産性をコスパよく上げられるか分からない。
- ・社内DX化等のニーズはあるが、手法や対応できる人材が不足。

⇒DX化が進まず、生産性向上や新サービス開発が進まない。

③IT事業者サイド:

- ・クライアントのDXリテラシーが低い。
- ・人材育成・

⇒新規顧客開拓や、既存顧客のIT投資が進まない。

2. 目的/目標

【本事業の目的】地元事業者のDX化・社内DX人材育成を進めることで、仕事や人の流れを生み出し、地域の特色を活かした分野横断的な支援や取組みが生まれるプラットフォームをつくる。

【本事業で目指すもの】

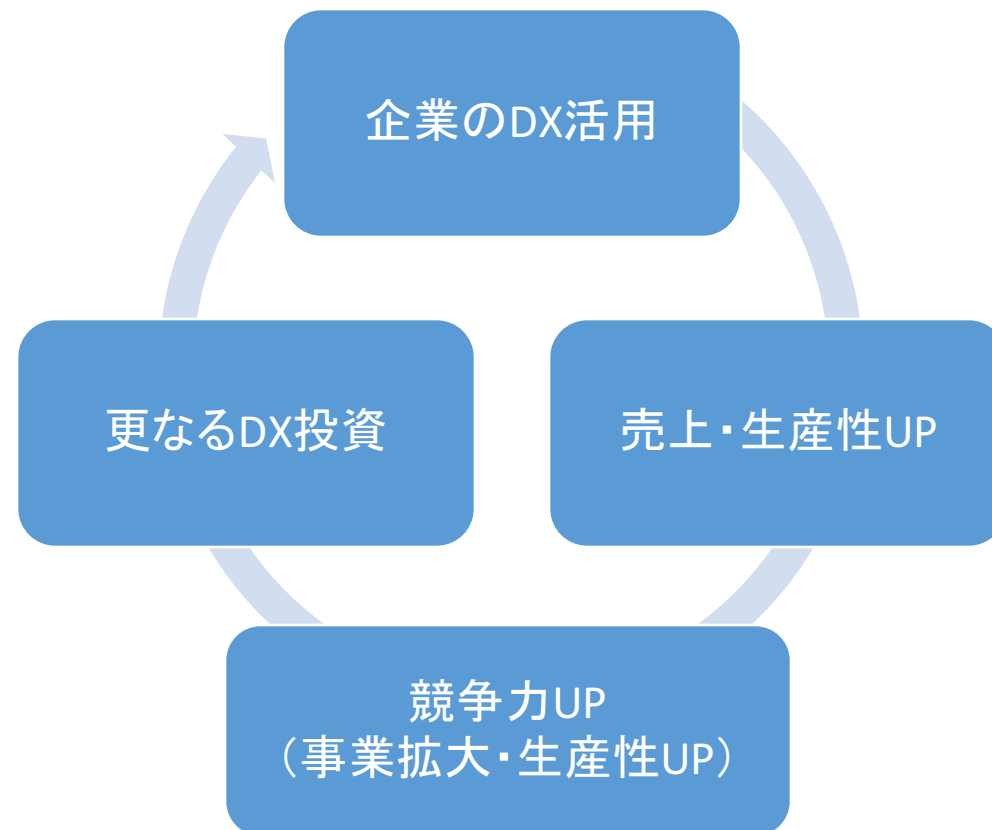
(1) 地元事業者(経営者)が実施したいビジネスや課題解決を、DXの力で実現する。

(2) 地元企業がDXを活用する日本一の地域となり、DX人材や関連企業の集積を目指す。

(3) IT事業者が、上記項目の実現をサポートし立役者となり、各社の中長期的な利益に結び付ける。

(4) 顧客、IT事業者が必要とするIT人材の育成を行うことで、人材不足を解消する。

【支援イメージ】



3. 実施事項 全体フロー

フロー	手段	経営者
セミナー	NTT+IT事業者	DXについての知識を深めることで、経営課題の把握やDXを用いた課題解決の意識付けを行う。
↓		
WS（グループディスカッション）	NTT+IT事業者	事業者が抱える経営課題の引き出し
↓		
個別コンサルティング	IT事業者+サンロク	経営課題の掘下げ、実現したいことの実体化、ソリューションの提案
↓		
実証・導入	NTT+IT事業者	ソリューションの実証・導入による、経営課題の解決、DXの更なる活用

4. メンバー（予定含む）

【IT事業者】

- ・東日本電信電話株式会社 山形支店
- ・株式会社日情システムソリューションズ
- ・株式会社管理システム
- ・キューブワン情報株式会社
- ・株式会社SIG 酒田事業所
- ・株式会社プレステージ・インターナショナル
山形BPOパーク
- ・株式会社NTTデータ経営研究所

【金融機関】

- 山形銀行
- 荘内銀行
- きらやか銀行
- 鶴岡信用金庫
- 商工組合中央金庫
- 日本政策金融公庫

【その他】

- 東北公益文科大学
- 酒田商工会議所
- 酒田ふれあい商工会
- 酒田市
- サンロク